

画家・白髪一雄 ゆかりの地をめぐる

AMAGASAKI

ボクの尼崎マップ

～昭和初期の尼崎～

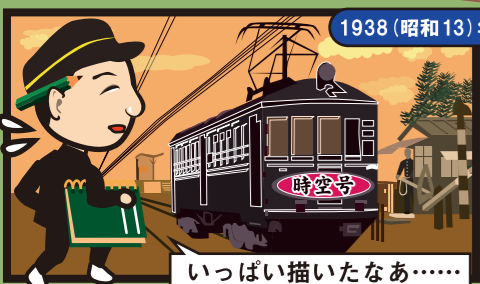
カズオくん
(白髪一雄)

時代は1938(昭和13)年。
商店街にある呉服店の長男で、
旧制尼崎市立中学校に通う14歳。
クラブ活動：柔道部から絵画部に転部。
(画家になることを密かに夢見ている)。
趣味：読書(特に中国の歴史物語)
観劇(実は役者にも憧れている)



大日本職業別明細図 尼崎市街図(部分) 1936(昭和11)年

アクション・ペインター カズオくん 4コマ漫画



写真提供：
尼崎市立地域研究史料館
(マップ中★印)
白髪一雄の作品・制作風景写真提供：
公益財団法人 尼崎市文化振興財団
マップ提供：
一般社団法人 あまがさき観光局

※このマップは「2019年度 関西大学
地域連携活動に対する補助事業」
の助成を受けて制作しました。

編集：公益財団法人 尼崎市文化振興財団
関西大学文学部平井研究室
(平井章一、丸塚紀佳、和田麻璃奈)

発行日：2020年3月14日
公益財団法人 尼崎市文化振興財団

© 公益財団法人 尼崎市文化振興財団
2020年

※無断転載を禁じます。

お問合せ

白髪一雄記念室
公益財団法人
尼崎市文化振興財団
TEL: 06-6487-0806



<http://www.archaic.or.jp/shiraga/>

カズオくん

カズオくんがタイムスリップして
令和に登場!!

白髪一雄ゆかりの地をめぐる
おすすめコース

約4.2km(約1時間30分)※施設等見学時間は除く

ボクが育った昭和初期の尼崎の
ようすを想像しながら歩いてみよう。



白髪一雄 ゆかりの場所

1 木市呉服店跡

通称「きいちさん」。白髪の祖父・久吉が1890(明治23)年に尼崎市西本町にあった本町通商店街に開業。第二次世界大戦中の商店街の取り壊しに伴い一時閉店し、2代目の父・信次郎が、終戦後の1948(昭和23)年頃に中央商店街で再開。白髪はこの2階を自宅兼アトリエとして絵を描いた。1982(昭和57)年に閉店。白髪は宮内町へ転居して創作活動を続けた。



2 尼崎えびす神社

通称「尼のえべっさん」、商売繁盛の神様。醍醐天皇時代以前の創建と伝わる。古代からえびす様は海の神様、漁業航海を守る神様として漁業人から崇拝されてきた。朱色の大鳥居が阪神電車の高架沿いにそびえ立つ。大鳥居の刻銘版には、白髪の父・信次郎の名を見ることができる。



※マップ上のマーク1~8は今の所在地です。住所は現在の表記方法に従っています。
※A~Fは裏面で紹介しています。
※ここに紹介する寺社仏閣・跡地等は通常、建物内部は一般公開されていないので、ご注意ください。

3 貴布禰神社

通称「尼のきふねさん」。京都の貴船神社を総本宮とする。主神は海人(あま)の守護神で、古くから雨乞いの神としても信仰された。創建年是不詳。かつて尼崎城主の崇敬が篤く、代々御祈願所を務めた。白髪の激しい描き方には、幼少期に見た貴布禰神社の夏祭り(通称「けんか祭り」)の記憶が関係している。



4 本興寺

1420(応永27)年に当時の尼崎城主・細川満元の帰依を得て開創。宝物も多く、国指定重要文化財・日蓮大聖人の御所持の太刀「数珠丸」などがある。白髪が寄進した赤一色の印象的な大作《皆応供養》も宝物殿内にあり、毎年11月3日の「虫干会」で見ることが出来る。白髪家の菩提寺でもあり、境内には「白髪」と彫られた手水鉢や燻燭台などがある。



5 市立第三尋常小学校

白髪が通っていた小学校。当時は木造校舎だった。現在登録文化財となっている校舎は1937(昭和12)年に開明尋常小学校校舎として建てられ、2004(平成16)年に廃校となったもの。白髪は1935(昭和10)年に新たに開校した竹谷小学校に転校した。



6 レンガ倉庫

1904(明治37)年竣工。阪神電気鉄道が開業した当時の発電所。開業当初は本社を併設していたため、阪神電鉄の創業の地といえる。現在は資材倉庫として利用。白髪の少年時代にも、正面にかかる庄下橋のふもとでひととき目立つ建物だった。



7 旧制尼崎市立中学校

通称「県尼」(けんあま)。大正時代に、尼崎に中学校の設置を求めた地元の住民や企業が寄付金を集めて旧制尼崎市立中学校を設立。その後、尼崎市から兵庫県に移管され、兵庫県立尼崎中学校となった。2023(令和5)年に創立100周年を迎える伝統校。白髪は2年時にできた絵画部に入り、画家を志すきっかけになった。
※7はルートマップに含まれていません。位置は地図左上の広域マップをご覧ください。



8 白髪一雄記念室

尼崎市総合文化センター内に2013(平成25)年に開設。白髪の情報発信の拠点。小さいスペースながら、国内外から来客がある。白髪一雄のこともっと知りたい方はこちらへ。
文化センターに隣接するあましんアルカイックホールの第一級帳(どんちよう)は白髪が描いた原画《祝いの舞》をもとに制作されたもの。



尼崎市総合文化センター4階
◎10:00～17:00 ※入館は16:30まで 入館料:200円 定休日:火曜日・年末年始・展示替期間